SID 14-A
SID 22-A
SIW 14-A
SIW 22-A

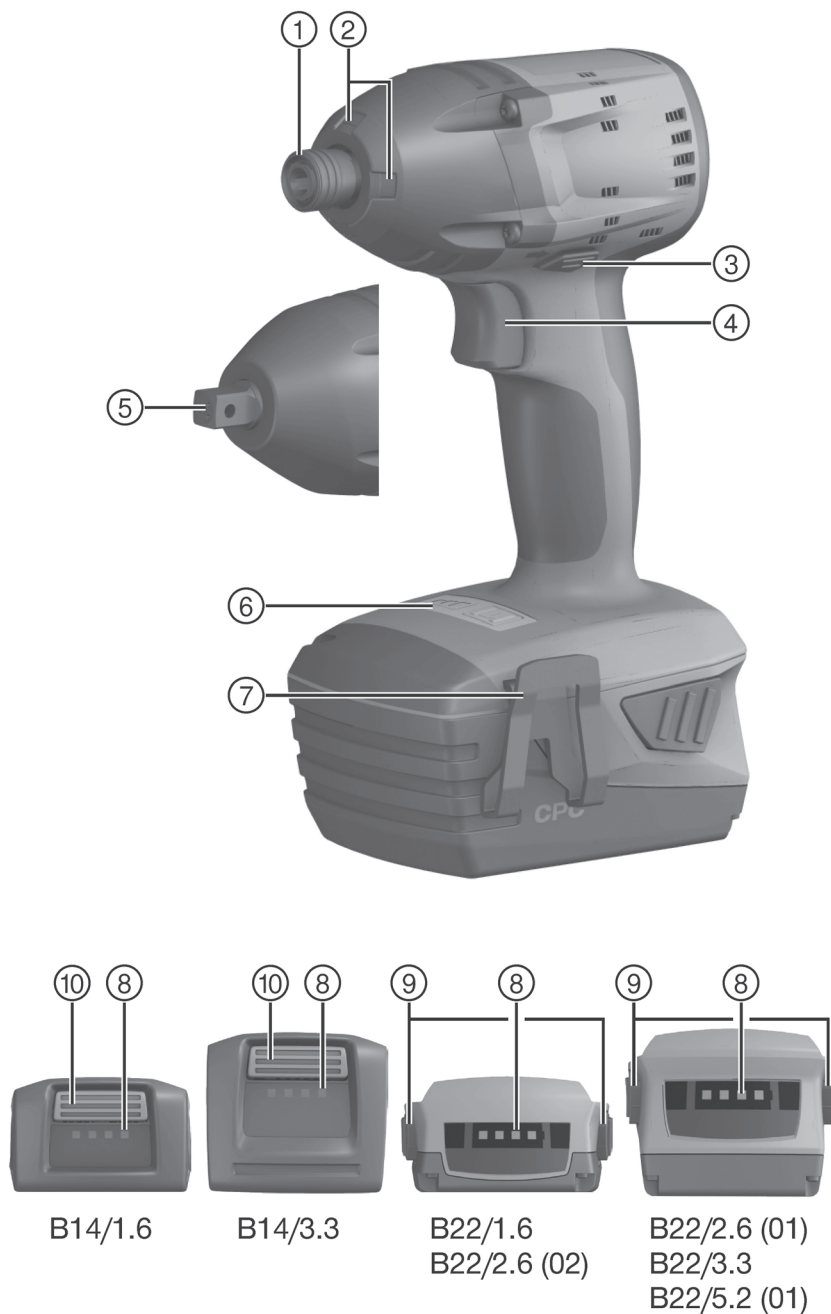
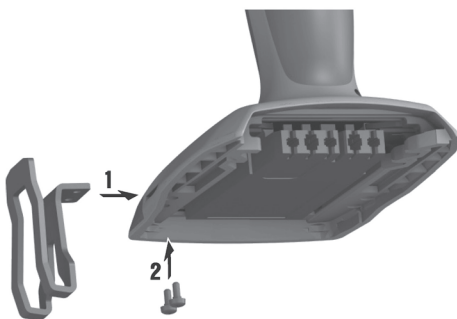
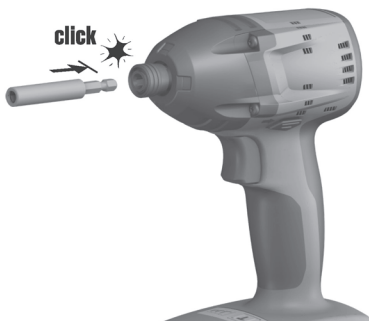
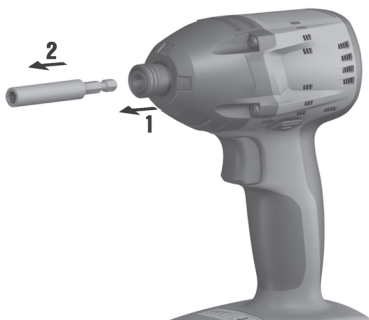
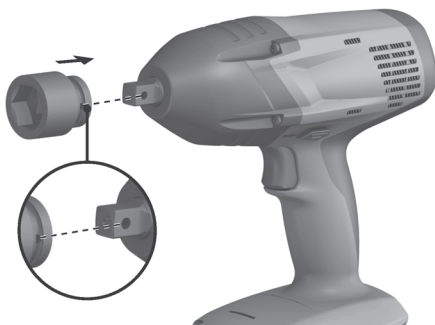
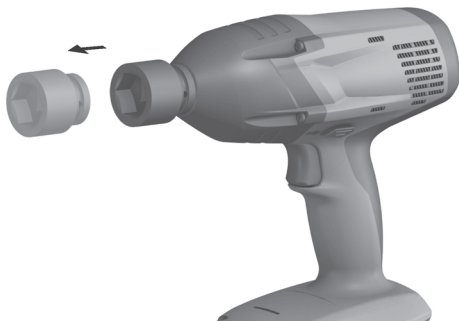
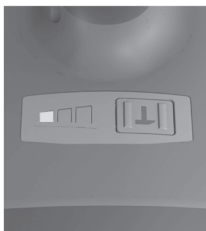
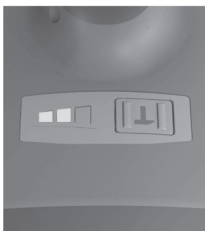
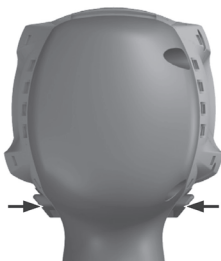
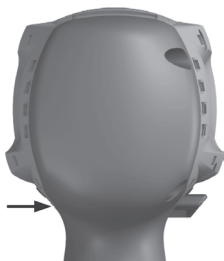
Original operating instructions	en
Mode d'emploi original	fr
Original brugsanvisning	da
Originalbruksanvisning	sv
Original bruksanvisning	no
Alkuperäiset ohjeet	fi
Оригинальное руководство по эксплуатации	ru
Orijinal kullanım kılavuzu	tr
دليل الاستعمال الأصلي	ar
Oriģinālā lietošanas instrukcija	lv
Originali naudojimo instrukcija	lt
Algupärane kasutusjuhend	et
Оригінальна інструкція з експлуатації	uk
Түпнұсқа пайдалану бойынша нұсқаулық	kk
オリジナル取扱説明書	ja
오리지널 사용설명서	ko
原始操作說明	zh
原版操作说明	cn

Printed: 16.06.2015 | Doc-Nr: PUB / 5071645 / 000 / 03

1
1
2
3
4
5
6
7
10
8
10
8
9
8
9
8
B14/1.6
B14/3.3
B22/1.6
B22/2.6 (02)
B22/2.6 (01)
B22/3.3
B22/5.2 (01)

2
CPC
3
1
2
4
click
5
2
1

6
7
8
I
II
III
9
STOP

10
1
B14/...
1
1
B22/...
2
CPC

1 記録データ

1.1 凡例

1.1.1 警告表示

以下の警告表示が使用されています：

	一般警告事項

1.1.2 略号

以下の略号が使用されています：

	使用前に取扱説明書をお読みください
	本製品を効率良く取り扱うための注意事項や役に立つ情報
n_0	無負荷回転数
/min	毎分回転数
⎓	直流

1.1.3 フォントによる強調

インパクトドライバー / レンチの技術資料では、 重要なテキストを強調するために以下のフォントが使用されています：

1	この数字は該当図を示しています。

1.2 取扱説明書

- **ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。**
- **この取扱説明書は必ず本体と一緒に保管してください。**
- **他の人が使用する場合には、 本体と取扱説明書を一緒にお渡しください。**

予告なく変更されることがあります、 また誤記の可能性を完全には排除できません。

1.3 製品情報

機種名は本体脚部の銘板上、 製造番号はハウジングの側部に表示されています。

- このデータを下記の表にメモ書きしておき、 お問い合わせなどの必要な場合に引用してください。

製品データ

機種名：	
製品世代：	01
製造番号：	

2 安全

2.1 警告表示

警告表示の機能

警告表示は製品の取扱いにおける危険について警告するものです。

注意喚起語の説明

危険

この表記は、 重傷あるいは死亡事故につながる危険性がある場合に注意を促すために使われます。

警告

この表記は、 重傷あるいは死亡事故につながる可能性がある場合に注意を促すために使われます。

注意

この表記は、 軽傷あるいは物財の損傷が発生する可能性がある場合に使われます。

Printed: 16.06.2015 | Doc-Nr: PUB / 5071645 / 000 / 03

2.2 安全上の注意

以下の章で言及されている安全上の注意事項は、 準拠する規格が取扱説明書に記載するように定めている電動工具に関するすべての基本的な安全情報を含んでいます。 したがって、 この取扱説明書で説明する機器には関係のない注意事項が含まれていることもあります。

2.2.1 電動工具の一般安全注意事項

⚠ **警告事項 安全上の注意および指示事項をすべてお読みください。** これらを守らないと、 感電、 火災および / または重傷事故の危険があります。

安全上の注意および指示事項が書かれた説明書はすべて大切に保管してください。

安全上の注意で使用する用語 「電動工具」 とは、 お手持ちの電動ツール (電源コード使用) およびバッテリーツール (コードレス) を指します。

作業環境に関する安全

- **作業場はきれいに保ち、 十分に明るくしてください。** ちらかった暗い場所での作業は事故を起こす恐れがあります。
- **爆発の危険性のある環境 (可燃性液体、 ガスおよび粉じんのある場所) では電動工具を使用しないでください。** 電動工具から火花が飛散し、 粉じんや揮発性ガスに引火する恐れがあります。
- **電動工具の使用中、 子供や無関係者を作業場へ近づけないでください。** 作業中に気がそらされると、本体のコントロールを失ってしまう恐れがあります。

電気に関する安全注意事項

- **電動工具の接続プラグは電源コンセントにきちんと適合しなければなりません。 プラグは絶対に変更しないでください。 アースした電動工具と一緒にアダプタープラグを使用しないでください。** オリジナルのプラグと適切なコンセントを使用することにより、 感電の危険を小さくすることができます。
- **パイプ、 ラジエーター、 電子レンジ、 冷蔵庫などのアースされた面に体の一部が触れないようにしてください。** 体が触れると感電の危険が大きくなります。
- **電動工具を雨や湿気から保護してください。** 電動工具に水が浸入すると、 感電の危険が大きくなります。
- **電動工具を持ち運んだり、 吊り下げたり、 コンセントからプラグを抜いたりするときは、 必ず本体を持ち、 電源コードを持ったり引っ張ったりしないでください。 電源コードを火気、 オイル、 鋭利な刃物、 本体の可動部等に触れる場所に置かないでください。** コードが損傷したり絡まったりしていると、 感電の危険が大きくなります。
- **屋外工事の場合には、 屋外専用の延長コードのみを使用してください。** 屋外専用の延長コードを使用すると、 感電の危険が小さくなります。
- **湿った場所で電動工具を作動させる必要がある場合は、 漏電遮断器を使用してください。** 漏電遮断器を使用すると、 感電の危険が小さくなります。

作業者に関する安全

- **電動工具を使用の際には、 油断せずに十分注意し、 常識をもった作業をおこなってください。 疲れている場合、 薬物、 医薬品服用およびアルコール飲用による影響下にある場合には電動工具を使用しないでください。** 電動工具使用中の一瞬の不注意が重傷の原因となることがあります。
- **個人用保護具および保護メガネを常に着用してください。** けがに備え、 電動工具の使用状況に応じた粉じんマスク、 耐滑性の安全靴、 ヘルメット、 耳栓などの個人用保護具を着用してください。
- **電動工具の不意な始動は避けてください。 電動工具を電源および / またはバッテリーに接続する前や本体を持ち上げたり運んだりする前に、 本体がオフになっていることを必ず確認してください。** オン / オフスイッチが入っている状態で電動工具のスイッチに指を掛けたまま運んだり、 電源に接続したりすると、 事故の原因となる恐れがあります。
- **電動工具のスイッチを入れる前に、 必ず調節キーやレンチを取り外してください。** 調節キーやレンチが本体の回転部に装着されたままでは、 けがの原因となる恐れがあります。
- **作業中は不安定な姿勢をとらないでください。 足元を安定させ、 常にバランスを保つようにしてください。** これにより、 万一電動工具が異常状況に陥った場合にも、 適切な対応が可能となります。
- **作業に適した作業着を着用してください。 だぶだぶの衣服や装身具を着用しないでください。 髪、 衣服、 手袋を本体の可動部に近づけないでください。** だぶだぶの衣服、 装身具、 長い髪が可動部に巻き込まれる恐れがあります。
- **吸じんシステムの接続が可能な場合には、 これらのシステムが適切に接続、 使用されていることを確認してください。** 吸じんシステムを利用することにより、 粉じん公害を防げます。

電動工具の使用および取扱い

- **無理のある使用を避けてください。 作業用途に適した電動工具を使用してください。** 適切な電動工具の使用により、 能率よく、 スムーズかつ安全な作業が行えます。
- **スイッチに支障がある場合には、 電動工具を使用しないでください。** スイッチで始動および停止操作のできない電動工具は危険ですので、 修理が必要です。

Printed: 16.06.2015 | Doc-Nr: PUB / 5071645 / 000 / 03

- **本体の設定やアクセサリーの交換を行う前や本体を保管する前には電源プラグをコンセントから抜くか、 バッテリーを取り外してください。** この安全処置により、 電動工具の不意の始動を防止することができます。
- **電動工具をご使用にならない場合には、 子供の手の届かない場所に保管してください。 電動工具に関する知識のない方、 本説明書をお読みでない方による本体のご使用はお避けください。** 未経験者による電動工具の使用は危険です。
- **電動工具は慎重に手入れしてください。 可動部分が引っ掛かりなく正常に作動しているか、 電動工具の運転に影響を及ぼす各部分が破損・損傷していないかを確認してください。 電動工具を再度ご使用になる前に、 損傷部分の修理を依頼してください。** 発生事故の多くは保守管理の不十分な電動工具の使用が原因となっています。
- **先端工具は鋭利で汚れのない状態を保ってください。** お手入れのゆきとどいた先端工具を使用すると、作業が簡単かつ、 スムーズになります。
- **電動工具、 アクセサリー、 先端工具などは、 それらの説明書に記載されている指示に従って使用してください。 その際、 作業環境および用途に関してもよくご注意ください。** 指定された用途以外に電動工具を使用すると危険な状況をまねく恐れがあります。

バッテリーの使用および取扱い

- **バッテリーを充電する場合は、 必ずメーカー推奨の充電器を使用してください。** 特定タイプのバッテリー専用の充電器を他のバッテリーに使用すると、 火災の恐れがあります。
- **電動工具には、 必ず指定されたバッテリーを使用してください。** 指定以外のバッテリーを使用すると、 負傷や火災の恐れがあります。
- **使用しないバッテリーの近くに、 事務用クリップ、 硬貨、 キー、 釘、 ネジ、 その他の小さな金属片を置かないでください。 電気接点の短絡が起こることがあります。** バッテリーの電気接点間が短絡すると、 火傷や火災が発生する危険があります。
- **バッテリーが正常でないと、 液漏れが発生することがあります。 その場合、 漏れた液には触れないでください。 もしも触れてしまった場合は、 水で洗い流してください。 バッテリー液が眼に入った場合は、 水で洗い流してから医師の診察を受けてください。** 流出したバッテリー液により、 皮膚が刺激を受けたり火傷を負う恐れがあります。

サービス

- **電動工具の修理は必ず認定サービスセンターにお申し付けください。 また、 必ず純正部品を使用してください。** これにより電動工具の安全性が確実に維持されます。

2.2.2 スクリュードライバーに関する安全上の注意

- **作業の実施に伴いネジが隠れている電線に接触する可能性がある場合は、 本体を絶縁されたグリップ面で保持するようにしてください。** ネジが通電しているケーブルと接触すると、 本体の金属部分にも電圧がかかり、 感電の危険があります。

2.2.3 その他の安全上の注意

作業者に関する安全

- **本体の加工や改造は絶対に行わないでください。**
- **耳栓を着用してください。** 騒音により、 聴覚に悪影響が出る恐れがあります。
- **本体に集じん装置を取り付けないで作業をする場合、 作業される方は防じんマスクを着用しなければなりません。**
- **休憩を取って緊張をほぐし、 指を動かして血の巡りを良くするように心がけてください。**
- **回転部分には手を触れないでください。 本体の電源は必ず作業場で入れてください。** 回転部分、 特に回転している先端工具は負傷の原因となります。
- **先端工具とバッテリーの交換、 および本体の保管と搬送の際は、 スイッチオンロックを作動させてください (正回転 / 逆回転切替えスイッチを中立の位置にします) 。**
- **本体は、 体の弱い人が指示を受けずに使用するには向いていません。 本体は子供の手が届かないところに保管してください。**
- 含鉛塗料、 特定の種類の木材、 コンクリート / 石材、 石英を含む岩石、 鉱物および金属などの母材から生じた粉じんは、 健康を害する恐れがあります。 作業者や近くにいる人が粉じんに触れたり吸い込んだりすると、アレルギー反応や呼吸器疾患を起こす可能性があります。 カシやブナ材などの特定の粉じんは、 特に木材処理用の添加剤 (クロム塩酸、 木材保護剤) が使用されている場合、 発ガン性があるとされています。 アスベストが含まれる母材は、 必ず専門家が取り扱うようにしてください。 **できるだけ集じん装置を使用してください。 集じん効率を高めるには、 適切な可動集じん装置を使用してください。 必要に応じてそれぞれの粉じんに適した防塵マスクを着用してください。 作業場の換気に十分配慮してください。 処理する母材について、 各国で効力を持つ規定を遵守してください。**
- **本体使用中、 作業者および現場で直近に居合わせる人々は保護メガネ、 ヘルメット、 耳栓、 保護手袋および防じんマスクを着用しなければなりません。**

Printed: 16.06.2015 | Doc-Nr: PUB / 5071645 / 000 / 03

電動工具の慎重な取扱いおよび使用

- **作業材料を固定します。 作業材料を締め付ける時は、 クランプあるいは万力を使用してください。** この方が手で押さえるよりも確実であり、 また本体の操作に両手を自由に使うことができます。
- **使用する先端工具がチャック機構に適合し、 チャック内にしっかりと固定されていることを確認してください。**
- **ネジと作業材料が本体の発生させるトルクに適したものであることを確認してください。** トルクが高すぎるとネジまたは作業材料に過大な負荷がかかり、 延びが生じたり、 損傷したりすることで、 危険な状況が発生する恐れがあります。

バッテリーの慎重な取扱いおよび使用

- **バッテリーを装着する前に、 本体のスイッチがオフになっていることを確認してください。** スイッチがオンになっている電動工具にバッテリーを装着すると、 事故が発生する恐れがあります。
- **バッテリーは高温と火気を避けて保管してください。** 爆発の恐れがあります。
- **バッテリーを分解したり、 挟んだり、 80 °C 以上に加熱したり、 燃やしたりしないでください。** これを守らないと、 火事、 爆発、 腐食の危険があります。
- **湿気が入らないようにしてください。** 湿気が浸入すると短絡を引き起こしたり、 火傷や火災が発生する可能性があります。
- **本体を保管および搬送するときは、 バッテリーを取り外してください。**
- **バッテリーの端子を短絡させないでください。 バッテリーを本体に装着する前に、 バッテリーの接点と本体の接点に異物が付いていないか確認してください。** バッテリーの電気接点が短絡すると、 火災や爆発、 腐食の恐れがあります。
- **損傷したバッテリー (例えば亀裂や破損箇所があったり、 電気接点が曲がっていたり、 押し戻されていたり、 引き抜かれているバッテリー) は、 充電することも、 そのまま使用を続けることもできません。**
- バッテリーがつかむことのできないほどに熱くなっている場合は、故障している可能性があります。 **本体を監視可能な火気のない場所に可燃性の資材から十分に距離をとって置き、 冷ましてください。 バッテリーを冷ました後、 Hilti サービスセンターにご連絡ください。**

電気に関する安全注意事項

- **作業を開始する前に、 作業場に埋設された電線、 ガス管や水道管がないかを金属探知機などで調査してください。** 例えば、 作業中に誤って先端工具が電線に触れると、 本体の金属部分とケーブルが通電する可能性があります。 この場合、 感電による重大な事故が発生する危険があります。

3 製品の説明

3.1 製品概要 1

① 六角タイプ (SID)
② ライト
③ 正回転 / 逆回転切替えスイッチ (スイッチオンロック付き)
④ 無段変速スイッチ (回転数電子制御式)
⑤ 四角タイプ (SIW)
⑥ トルク切替えスイッチ
⑦ ベルトフック (オプション)
⑧ バッテリー充電状態インジケーター
⑨ リリースボタン (バッテリー B22/...)
⑩ リリースボタン (バッテリー B14/...)

3.2 正しい使用

本書で説明している製品は、 ネジ、 ソケットおよびネジ付きボルトを木材、 金属、 石材およびコンクリートに締め付けたり緩めたりするための手持ち式の充電式インパクトドライバー / レンチです。

Hilti の製品はプロ仕様で製作されており、 本体の使用、 保守、 修理を行うのは、 認定を受けトレーニングされた人のみに限ります。 これらの人は、 遭遇し得る危険に関する情報を入手していなければなりません。 インパクトドライバー / レンチおよびアクセサリーの使用法を知らない者による誤使用、 あるいは規定外の使用は危険です。

- バッテリーを他の電気器具の電源用に使用しないでください。
- 各国の労働安全衛生法に従ってください。
- 怪我の可能性を防ぐため、 必ず**Hilti** 純正のアクセサリーや先端工具のみを使用してください。
- インパクトドライバー / レンチには、 **Hilti** が承認したバッテリーと C4/36 の充電器を使用してください。

注意事項

バッテリーを許可された充電器に装着する前に、 バッテリーの表面の汚れを落とし、 乾かしてください。

充電方法については、 充電器の取扱説明書を参照してください。

Printed: 16.06.2015 | Doc-Nr: PUB / 5071645 / 000 / 03

規定のトルクが要求される、 もしくは最大トルクを超えてはならない用途に本体を使用した場合、 過回転、 ネジまたは作業材料が損傷する危険が生じます。

- トルクを厳密に設定する必要のある用途に本体を使用しないでください。 そのような用途には、 トルクを設定できる工具を使用してください。

3.3 充電状態インジケーター

リリースボタンを軽く押すと （最大で抵抗を感じるまで）、 Li-Ion バッテリーの充電状態が表示されます。

状態	意味
4 個の LED が点灯。	• 充電状態 ： 75 %...100 %
3 個の LED が点灯。	• 充電状態 ： 50 %...75 %
2 個の LED が点灯。	• 充電状態 ： 25 %...50 %
1 個の LED が点灯。	• 充電状態 ： 10 %...25 %
1 LED 点滅。	• 充電状態 ： < 10 %

注意事項
無段変速スイッチの操作中、 およびこのスイッチから指を放してから 5 秒が経過するまでの間は、 充電状態を確認することはできません。

3.4 本体標準セット構成品

インパクトドライバー / レンチ、 取扱説明書

注意事項
安全な作動のために、必ず純正のスペアパーツと消耗品を使用してください。 本製品向けに弊社が承認したスペアパーツ、 消耗品およびアクセサリーは、 最寄りの**Hilti** センター、 または**www.hilti.com** でご確認ください。

4 製品仕様

4.1 インパクトドライバー / レンチ

		SID 14-A	SIW 14-A
定格電圧		14.4 V	14.4 V
重量 (EPTA プロシージャ 01/2003 に準拠)		1.3 kg	1.3 kg
無負荷回転数	**位置 I**	0/min ... 1,000/min	0/min ... 1,000/min
	位置 II	0/min ... 1,500/min	0/min ... 1,500/min
	位置 III	0/min ... 2,500/min	0/min ... 2,300/min
全負荷打撃数		≤ 3,100/min	≤ 3,400/min
トルク設定		3 段階	3 段階
普通ボルトサイズ		M8...M16	M8...M16
高力ボルトサイズ		M6...M12	M6...M12
チャック		ロックスリーブ付き$^{1}/_{4}$″ 六角タイプ	半球付き$^{1}/_{2}$″ 四角タイプ、 またはロックリング付き$^{3}/_{8}$″ 四角タイプ

		SID 22-A	SIW 22-A
定格電圧		21.6 V	21.6 V
重量 (EPTA プロシージャ 01/2003 に準拠)		1.5 kg	1.5 kg
無負荷回転数	**位置 I**	0/min ... 1,000/min	0/min ... 1,000/min
	位置 II	0/min ... 1,500/min	0/min ... 1,500/min
	位置 III	0/min ... 2,500/min	0/min ... 2,300/min
全負荷打撃数		≤ 3,450/min	≤ 3,500/min
トルク設定		3 段階	3 段階
普通ボルトサイズ		M8...M16	M8...M16

Printed: 16.06.2015 | Doc-Nr: PUB / 5071645 / 000 / 03

	SID 22-A	**SIW 22-A**
高力ボルトサイズ	M6...M12	M6...M12
チャック	ロックスリーブ付き1/4″ 六角タイプ	半球付き1/2″ 四角タイプ、またはロックリング付き3/8″ 四角タイプ

4.2 騒音および振動値について (EN 60745 準拠)

本説明書に記載されているサウンドプレッシャー値および振動値は、 規格に準拠した測定方法に基づいて測定したものです。 電動工具を比較するのにご使用いただけます。 曝露値の暫定的な予測にも適しています。 記載されているデータは、 電動工具の主要な使用方法に対する値です。 電動工具を他の用途で使用したり、 異なる先端工具を取り付けて使用したり、 手入れや保守が十分でないまま使用した場合には、 データが異なることがあります。 このような相違により、 作業時間全体で曝露値が著しく高くなる可能性があります。 曝露値を正確に予測するためには、 本体のスイッチをオフにしている時間や、 本体が作動していても実際には使用していない時間も考慮しなければなりません。 このような相違により、 作業時間全体で曝露値が著しく低くなる可能性があります。 作業者を騒音および / または振動による作用から保護するために、 他にも安全対策を立ててください (例 : 電動工具および先端工具の手入れや保守、 手を冷やさないようにする、 作業手順の編成)。

騒音について (EN 60745 準拠)

	SID 14-A	**SIW 14-A**	**SID 22-A**	**SIW 22-A**
サウンドパワーレベル (L_{WA})	94 dB(A)	94 dB(A)	97 dB(A)	97 dB(A)
サウンドパワーレベルの不確実性 (K_{WA})	3 dB(A)	3 dB(A)	3 dB(A)	3 dB(A)
排出サウンドプレッシャーレベル (L_{pA})	83 dB(A)	83 dB(A)	86 dB(A)	86 dB(A)
サウンドプレッシャーレベルの不確実性 (K_{pA})	3 dB(A)	3 dB(A)	3 dB(A)	3 dB(A)

合計振動値 (3 方向のベクトル合計) 、 EN 60745 準拠

	SID 14-A	**SIW 14-A**	**SID 22-A**	**SIW 22-A**
最大許容サイズのねじおよびナットの締付け時に発生する振動値 (a_h)	7.5 m/s²	7.5 m/s²	11 m/s²	11 m/s²
最大許容サイズのねじおよびナットの締付けの不確実性	1.5 m/s²	1.5 m/s²	1.5 m/s²	1.5 m/s²

4.3 トルク設定

トルク切替えスイッチの位置によりトルクを選択します。

モデル SID ...

SID 14-A
SID 22-A

	モデル	
	SID 14-A	**SID 22-A**
位置 I	50 N·m	60 N·m
位置 II	100 N·m	110 N·m
位置 III	150 N·m	165 N·m

モデル SIW ...

SIW 14-A
SIW 22-A

	SIW 14-A		**SIW 22-A**	
	半球付き 1/2″ 四角タイプ	**ロックリング付き 3/8″ 四角タイプ**	**半球付き 1/2″ 四角タイプ**	**ロックリング付き 3/8″ 四角タイプ**
位置 I	80 N·m	65 N·m	90 N·m	75 N·m
位置 II	120 N·m	115 N·m	135 N·m	120 N·m
位置 III	185 N·m	160 N·m	200 N·m	175 N·m

Printed: 16.06.2015 | Doc-Nr: PUB / 5071645 / 000 / 03

4.4 バッテリー

	B 14/1.6 Li-Ion	B 14/3.3 Li-Ion	B 22/1.6 Li-Ion	B 22/2.6 Li-Ion (01)
定格電圧	14.4 V	14.4 V	21.6 V	21.6 V
容量	1.6 A·h	3.3 A·h	1.6 A·h	2.6 A·h
エネルギー含量	23.04 W·h	47.52 W·h	34.56 W·h	56.16 W·h
重量	0.36 kg	0.59 kg	0.48 kg	0.78 kg

	B 22/2.6 Li-Ion (02)	B 22/3.3 Li-Ion	B 22/5.2 Li-Ion (01)
定格電圧	21.6 V	21.6 V	21.6 V
容量	2.6 A·h	3.3 A·h	5.2 A·h
エネルギー含量	56.16 W·h	71.28 W·h	112.32 W·h
重量	0.48 kg	0.78 kg	0.78 kg

5 ご使用方法

5.1 バッテリーを装着する 2

警告

負傷の危険 インパクトドライバーは意図せず作動することがあります。

- バッテリーを装着する前に、 インパクトドライバーのスイッチがオフになっていて正回転 / 逆回転切り替えスイッチが中立の位置 （スイッチオンロック） になっていることを確認してください。

警告

電気的な危険 短絡による危険があります。

- バッテリーを装着する前に、 バッテリーの電気接点とインパクトドライバーの電気接点に異物が入っていないか確認してください。

警告

負傷の危険 バッテリーの落下による危険があります。

- バッテリーが落下してご自身あるいは他の方が怪我をする恐れがあります。 バッテリーが本体にしっかりと固定されていることを確認してください。

- ロック音が聞こえるまでバッテリーを装着します。

5.2 ベルトフックを取り付ける (オプション) 3

警告

負傷の危険 本体の落下による危険があります。

- 本体が落下してご自身あるいは他の方が怪我をする恐れがあります。 作業を開始する前に、 ベルトフックが確実に固定されていることを確認してください。

注意事項

ベルトフックを使用すると、 本体を作業ベルトに差し込んで保持することができます。 ベルトフックは、 体の右側で使用するようにも左側で使用するようにも取り付けることができます。

- ベルトフックを取り付けます。

5.3 先端工具を取り付ける 4

SID 14-A
SID 22-A

Printed: 16.06.2015 | Doc-Nr: PUB / 5071645 / 000 / 03

1. 先端工具のコネクションエンドが汚れていないか点検します。
   点検結果
   コネクションエンドが汚れている
   ▸ コネクションエンドを清掃します。
2. 正回転 / 逆回転切替えスイッチを中立位置にするか、 またはバッテリーを本体から取り外します。
3. 先端工具をチャックのストップ位置まで差し込み、 ロックさせます。

5.4 先端工具を取り外す 5

SID 14-A
SID 22-A

注意
負傷の危険。 先端工具は熱くなっていたり、 エッジが鋭くなっている場合があります。
▸ 本体の使用時および先端工具の交換時には保護手袋を着用してください。

1. 正回転 / 逆回転切替えスイッチを中立位置にするか、 またはバッテリーを本体から取り外します。
2. チャックのリングを前方へ引いて保持します。
3. 先端工具をチャックから引き抜いてください。
4. チャックのリングから手を放します。

5.5 先端工具を取り付ける 6

SIW 14-A
SIW 22-A

1. 先端工具のコネクションエンドが汚れていないか点検します。
   点検結果
   コネクションエンドが汚れている
   ▸ コネクションエンドを清掃します。
2. 正回転 / 逆回転切替えスイッチを中立位置にするか、 またはバッテリーを本体から取り外します。
3. 先端工具の横の穴をチャックの半球に合わせます。
4. ロックするまで先端工具をチェックに押し付けます。

5.6 先端工具を取り外す 7

SIW 14-A
SIW 22-A

注意
負傷の危険。 先端工具は熱くなっていたり、 エッジが鋭くなっている場合があります。
▸ 本体の使用時および先端工具の交換時には保護手袋を着用してください。

1. 正回転 / 逆回転切替えスイッチを中立位置にするか、 またはバッテリーを本体から取り外します。
2. 先端工具をチャックから引き抜いてください。

5.7 トルクを設定する 8

製品仕様

モデル SID ... (SID 14-A あるいは SID 22-A) → Seite 181
モデル SIW ... (SIW 14-A あるいは SIW 22-A) → Seite 181

Printed: 16.06.2015 | Doc-Nr: PUB / 5071645 / 000 / 03

▸ トルク切替えスイッチの左横に希望のトルク段階が表示されるまで、 トルク切替えスイッチを何回か押します。

SID 14-A
SID 22-A

モデル SID ... (SID 14-A あるいは SID 22-A) → Seite 181

SIW 14-A
SIW 22-A

モデル SIW ... (SIW 14-A あるいは SIW 22-A) → Seite 181

5.8 正逆回転を設定する 9

注意事項
モーター回転中は、 ロック機能によりスイッチの切替ができなくなります。
中立の位置では、 コントロールスイッチはブロックされます (スイッチオンロック)。

▸ 正回転 / 逆回転切替えスイッチを希望の回転方向に設定します。

5.9 ネジ締め

警告
負傷や損傷の危険があります。 トルクが高すぎるとネジまたは作業材料が損傷することがあります、 これは重傷事故の原因となることがあります。

▸ ネジと作業材料が本体の発生させるトルクに適したものであることを確認してください。

1. 正回転 / 逆回転切替えスイッチを中立位置にするか、 またはバッテリーを本体から取り外します。
2. トルク切替えスイッチで希望のトルクを設定します。 → Seite 183

5.10 スイッチオン

▸ コントロールスイッチを押します。
◃ 押し込みの深さにより回転数を制御できます。

5.11 スイッチオフ

▸ コントロールスイッチから指を放します。

5.12 バッテリーを取り外す 10

▸ バッテリーを取り外します。

6 手入れ、 保守、 搬送および保管

6.1 本体の手入れ

警告
電流による危険 電気部品の誤った修理は重傷事故の原因となることがあります。

▸ 電気部品の修理は、 必ず専門の知識を有する電気技術者に依頼してください。

▸ 本体、 特にグリップ表面を乾燥させ、 清潔に保ち、 オイルやグリスが付着しないようにしてください。 洗剤、 磨き粉等のシリコンを含んだ清掃用具は使用しないでください。
▸ 通気溝が覆われた状態で本体を使用しないでください。 通気溝を乾いたブラシを使用して注意深く掃除してください。 本体内部に異物が入らないようにしてください。
▸ 定期的に、 少し湿した布で本体表面を拭いてください。

6.2 Li-Ion バッテリーの手入れ

▸ バッテリーは清潔に保ち、 オイルやグリスで汚さないようにしてください。
▸ 定期的に、 少し湿した布で本体表面を拭いてください。 洗剤、 磨き粉等のシリコンを含んだ清掃用具は使用しないでください。
▸ バッテリーを最大寿命で使用できるように、 本体のパワーが著しく低下したら直ちに放電を中止してください。

Printed: 16.06.2015 | Doc-Nr: PUB / 5071645 / 000 / 03

▸ バッテリーは、 **Hilti** が Li-Ion バッテリー用に許可した充電器で充電してください。

6.3 搬送および保管

警告

火災の危険 短絡による危険があります。

▸ 短絡による加熱を防止するために、 Li-Ion バッテリーを保護せず梱包していない状態で保管、あるいは輸送することは決してしないでください。

▸ 搬送および保管の際には、 バッテリーをインパクトドライバー / レンチから取り外します。

▸ バッテリーをトラック、 鉄道、 船舶あるいは航空機により輸送する際は、 輸送に関する各国および国際的な規定に注意してください。

注意事項

バッテリーはフル充電した状態でできるだけ涼しくて乾燥した場所に保管するのが最適です。周囲温度が高い場所 （窓際） にバッテリーを保管すると、 バッテリーの寿命に影響が出て、セルの自己放電率が上昇します。

バッテリーがフル充電できなくなった場合は、 劣化や過負荷で容量が低下しています。 このようなバッテリーを使用して作業することはできます。 しかし、 このようなバッテリーは早期に新しいバッテリーに交換する必要があります。

7 故障時のヒント

この表に記載されていない、 あるいはご自身で解消することのできない故障が発生した場合には、 弊社営業担当または**Hilti** 代理店 ・ 販売店にご連絡ください。

故障	考えられる原因	解決策
本体が作動しない。	バッテリーが完全に装着されていない。	▸ バッテリーを 「カチッカチッ」 と音がするまでロックする。
	バッテリーが放電している。	▸ バッテリーを交換し、 空のバッテリーを充電する。
コントロールスイッチが押せない、 あるいは動かない。	正回転 / 逆回転切替えスイッチが中立位置。	▸ 正回転 / 逆回転切替えスイッチを右または左へ押す。
回転数が突然落ちる。	バッテリーが放電している。	▸ バッテリーを交換し、 空のバッテリーを充電する。
バッテリーの消耗が通常よりも早い。	周囲温度が低すぎる。	▸ バッテリーをゆっくり室温まで暖める。
バッテリーが 「カチッカチッ」 と音がするまでロックされない。	バッテリーのロックノッチが汚れている。	▸ ロックノッチを清掃してバッテリーをロックする。 問題が再発する場合は**Hilti** サービスセンターに連絡する。
本体あるいはバッテリーが熱くなる。	電気的故障。	▸ 本体の電源を直ちに切ってバッテリーを取り外して観察する、バッテリーを冷まして**Hilti** サービスセンターに連絡する。
	本体に負荷がかかり過ぎている （適用基準を超えている）。	▸ 用途に適した本体を選択する。

Printed: 16.06.2015 | Doc-Nr: PUB / 5071645 / 000 / 03

8 廃棄

注意

負傷の危険 誤った廃棄による危険があります。

- 機器を不適切に廃棄すると、 以下のような問題が発生する恐れがあります : プラスチック部品を燃やすと毒性のガスが発生し、 人体に悪影響を及ぼすことがあります。 電池は損傷したりあるいは激しく加熱されると爆発し、 毒害、 火傷、 腐食または環境汚染の危険があります。 廃棄について十分な注意を払わないと、 権限のない者が装備を誤った方法で使用する可能性があります。 このような場合、 ご自身または第三者が重傷を負ったり環境を汚染する危険があります。
- 故障したバッテリーはただちに廃棄してください。 バッテリーは子供の手の届かない所に置いてください。 バッテリーを分解したり、 燃やしたりしないでください。
- バッテリーは各国の法律規制に従って廃棄するか、 使わなくなったバッテリーは**Hilti** へ返送してください。

Hilti 製品の大部分の部品はリサイクル可能です。 リサイクル前にそれぞれの部品は分別して回収されなければなりません。 多くの国で**Hilti** は、 古い電動工具をリサイクルのために回収しています。 詳細については弊社営業担当または**Hilti** 代理店 ・ 販売店にお尋ねください。

古い電気および電子工具の廃棄に関するヨーロッパ基準と各国の法律に基づき、 使用済みの電気工具は一般ゴミとは別にして、 環境保護のためリサイクル規制部品として廃棄してください。

- 本体を一般ゴミとして廃棄してはなりません。

9 メーカー保証

- 保証条件に関するご質問は、 最寄りの**Hilti** 代理店 ・ 販売店までお問い合わせください。

10 EU 規格の準拠証明

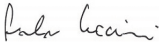
メーカー

Hilti Aktiengesellschaft
Feldkircherstrasse 100
9494 Schaan
Liechtenstein

この製品は以下の基準と標準規格に適合していることを保証します。

名称	インパクトドライバー / レンチ
機種名	SID 14-A
製品世代	01
設計年	2010
機種名	SIW 14-A
製品世代	01
設計年	2010
機種名	SID 22-A
製品世代	01
設計年	2010
機種名	SIW 22-A
製品世代	01
設計年	2010

Printed: 16.06.2015 | Doc-Nr: PUB / 5071645 / 000 / 03

適用基準：	• 2006/42/EG • 2004/108/EG（2016 年 4 月 19 日まで） • 2014/30/EU（2016 年 4 月 20 日以降） • 2006/66/EG • 2011/65/EU
適用規格：	• EN 60745-1, EN 60745-2-2 • EN ISO 12100
技術資料管理者：	• Zulassung Elektrowerkzeuge Hilti Entwicklungsgesellschaft mbH Hiltistraße 6 86916 Kaufering **Deutschland**

Schaan, 04.2015

Paolo Luccini
(Head of BA Quality and Process Management / Business Unit Electric Tools & Accessories)

Tassilo Deinzer
(Executive Vice President / Business Unit Power Tools & Accessories)

Printed: 16.06.2015 | Doc-Nr: PUB / 5071645 / 000 / 03